

2月のできごと

市内のものづくり企業が集結



▲企業ブースで製品の説明を聞く学生たち
◀熱い議論を交わす



ものづくり力交流フェア2019
2月8・9日 ふじさんめつせ

市内のものづくり企業の発信と、市の産業のさらなる振興を目的に開催し、総勢120に及ぶ企業や団体が出展しました。また、就活応援企画として「富士市内事業所見学会」を実施し、企業と学生の交流を図りました。参加した学生は真剣な表情でメモをとり、ものづくり産業の魅力などを学びました。9日には産業教育の魅力発信を目的に、「富士のふもと産業教育交流フェア」を開催し、高校生・市長・地元企業によるパネルディスカッションを行いました。

縁起物のだるまを求めにぎわう



▲だるまを手にとり品定め
香炉堂で線香の煙を浴びる参拝客▶

毘沙門天大祭
2月11～13日 毘沙門天妙法寺

日本三大だるま市の一つとして知られる毘沙門天大祭が、旧正月の7～9日であるこの日に行われ、多くの参拝客でにぎわいました。立派なひげをつけていることで有名な毘沙門天のだるまは、五穀豊穡や商売繁盛などの縁起物として人気で、約70のだるま店が集まりました。参拝客はだるまを手にとり、大きさや顔を見比べて購入していました。また、香炉堂で線香の煙を浴び自身の健康を祈ったり、本殿で手を合わせ1年の福を祈願したりしていました。

市内外に富士市の魅力を発信



▲関係者によるテープカット
◀今回加わった3台



シティプロモーショントラックお披露目式
2月13日 富士総合運動公園駐車場

シティプロモーショントラックに新たな3台が加わり、お披露目式を行いました。今回加わったトラックは、右側面の工場夜景と背面のブランドメッセージが共通で、左側面には、それぞれ富士山と市街地・森林・工場夜景がプリントされています。静岡県トラック協会東部地区支部富士分室の加盟企業が所有するトラックへのプリントは平成28年度から始まり、現在は計10台のトラックが全国各地で富士市の魅力を発信しながら走っています。



二次元コードがついた写真は、「市公式YouTube」から動画でごらんいただけます。

<http://www.youtube.com/user/ShizuokaFujiCity>



▲富士山学習の作品を鑑賞
富士ブランド認定品販売コーナー▶

富士山の魅力・富士市の地産品を再発見

なんでも富士山2019
2月23・24日 ふじさんめっせ

富士山の美しさと恵みや、富士市の地産品を知る毎年恒例のイベントが行われました。会場には富士山百景写真展や小・中学生の「富士山学習」成果発表などの展示のほか、富士山折り紙帽子の制作体験コーナーや富士ブランド認定品の販売コーナーがあり、来場者は楽しみながら富士山の魅力を感じました。

23日には、市民憲章推進のつどいが同時開催され、参加者全員で市民憲章を唱和して、市民憲章の意義などを学びました。

梅の花に包まれ、思い出の1ページを刻む



①

「絶景★富士山 まるごと岩本山」の一環として開催されました。これは、結婚式をまだ挙げていない夫婦を公募し、梅の花咲く岩本山公園でウエディングセレモニーを行うものです。ことしは、伊藤亮司さん・理乃さん夫妻が参加しました。当日は朝から雲の広がる天気でしたが、二人を祝福するかのようにセレモニーの開始時間に合わせて青空が広がりました。セレモニーでは、誓いの言葉を述べたり、記念植樹をしたりして、親族や公園に訪れた人たちから温かい拍手が送られました。

※富士山と「梅」「桜」の絶景を望む「絶景★富士山 まるごと岩本山」は、4月14日まで開催中です。

「観梅ウエディング 2019」 2月23日 岩本山公園

①記念植樹をして、「毎年、家族で梅の木を見に来ること」を誓った
②声をそろえて誓いの言葉を述べた ③親族などに盛大に祝福された
④ゴスペルの団体による祝福の歌が、会場に響き渡った ⑤⑥紅白の梅が、見事に咲き誇る ⑦梅の香りに包まれながら散歩する人たち



②



③



④



⑤



⑦